

町に何があるのか知らないことが多いです。温泉などの観光施設をつまぐPRすれば、観光客が増えると思います。

A7・鏡野町の魅力を発信してまいります。
PRにつきましてはホームページ、SNS、アテナショップ、各種イベント等あらゆる媒体を利用して実施しておりますが、まだまだ認知されていない部分も多く、より一層のPRを実施してまいります。

また、令和2年度は昨年オープンした高清水トレイルを中心とした観光PRを重点的に、鏡野町の魅力を発信してまいります。

学校教育の充実

担当：学校教育課

電話：5422800

Q8・ 保育園の入園規定を変更していただけないでしょうか。2人目、3人目を出産した場合も引き続き保育園で預かってもらえる負担が少なくなります。

A8・ 個別に対応いたしますので、学校教育課までご相談ください。

保育園は、保育の必要性がある子どもさんをお預かりする施設です。特別な事情がある場合は、個別に対応いたします。また、こども園であれば、3歳以上の子どもさんは幼稚園部に変更することもできます。このほか、一時預かりの制度を利用することなどもできますので、学校教育課までご相談ください。

消防・防災対策の推進

担当：くらし安全課

電話：5422621

Q9・ 最寄りの公民館が川の近くです。河川の氾濫が起った場合、公民館は対応できるのでしょうか。食料等は自分たちでも準備は必要と考えております。避難場所について話し合いをしておりますが、対応策が見つかりません。車での生活を余儀なくされるのでしょうか。

A9・ 様々な状況を想定し、事前に避難場所をご検討ください。

種類によっては避難できない施設もございます。迅速な情報収集、早期避難等の呼びかけや、状況に応じた避難所開設に努めます。また、新型コロナウイルス感染症対策も踏まえ、3密を避けるため、避難所に必ず避難しなければならぬことはありません。自宅や親戚、知人宅に避難する想定も含め、事前にご検討ください。

町の備蓄については、災害時に必要なブルーシート等の資材や、非常用飲食品、毛布、簡易トイレ等の他に感染症対策が必要と思われるマスクや消毒液などを準備しておりますが、数に限りがございます。避難の際は、普段から服用されている薬の他に、マスクや除菌シート、体温計の準備もご検討ください。

交通安全・生活安全対策の推進

担当：くらし安全課

電話：5422621

Q10・ 高齢者が車を運転する時にアクセルブレーキの踏み間違いを防ぐための器具の購入補助をしてほしいです。もし鏡野町もしているようであれば、周知徹底してほしいです。

A10・ 令和2年4月から補助事業を実施しております。

令和2年4月から後付けの防止装置を整備する高齢運転者を対象に、町単独の補助事業を実施しております。広報紙ホームページへの掲載、自動車整備事業者へのお知らせなどを通じて、補助金制度の周知を図ってまいります。詳細につきましては、くらし安全課までお問合せください。

循環型社会の形成

担当：くらし安全課

電話：5422780

Q11・ 可燃ごみの回収を週2回にしてほしいです。

A11・ ごみ発生量の抑制にご協力いただきますようお願いいたします。

現在、鏡野町では、全地区週1回の可燃ごみ収集を行っております。収集体制につきましては、令和元年度に見直しを行った「鏡野町一般廃棄物処理基本計画」の中でも検討し、ごみの減量化と併せて現状を維持することとしております。

今後につきましては、曜日ごと(地区ごと)の処理量データの分析等も検討してまいります。収集回数を増やせば経費も増加してしまうということもご理解ください。

今後も生ごみ処理機購入費補助制度等の活用や3Rの推進等により、ごみ発生量の抑制にご協力いただきますようお願いいたします。

地域情報化の推進

担当：くらし安全課

電話：5422780

Q12・ 告知放送を聞き逃すことがあるので、告知放送の機器で何回か分の放送を聞けるようにしてほしいです。

A12・ 最新の4件までは再生可能です。グループ再生ボタンを押すと、最新の4件まで再生されます。再生中にボタンを押すと次のメッセージを聞くことができますので、ご利用ください。

公共的交通機関の充実

担当：まちづくり課

電話：5422982

Q13・ 高齢者が増える中、これから車に乗れる人が少なくなり、買い物、病院等への足の問題が二重心配です。

A13・ 料金や運行形態も含め、検討してまいります。

今年度中に、鏡野町内の公共交通の現状・問題点・課題の整理を踏まえ、今後も持続可能な公共交通の形づくりを行うために、鏡野町公共交通網計画を策定することとしております。単に公共交通といえども、まちづくり、観光、さらには健康、福祉、教育など様々な分野との関連もあることから、料金や運行形態も含め様々な面からしっかりと検討してまいります。

職員の人材育成の推進

担当：総務課

電話：5422111

Q14・ 町民の立場から便利と思えるような事務業務になると良いと思います。一般企業のようなサービスの行き届いた内容の対応を望みます。もっと住民の立場を理解してほしいと思うことも多いです。サービスの質の向上につながる職員教育を実施してください。

A14・ 各種職員研修を実施いたします。

町民の皆さんのためのサービスの質の向上につながる「住民の満足」及び「職員のスキルアップ」のための各種職員研修を実施いたします。

効率的な行財政の運営

担当：総合政策室

電話：5422983

Q15・ アンケートが活用されているのか疑問に感じることが多いです。せっかくの良い調査なので、ぜひ有効に活用してほしいです。そのためにアンケート調査の概要・結果・行政への活用(計画への反映など)回答者や町民への公表をぜひお願いします。大がかりな回答と内容なので分析も含め、人員も投入し、ぜひ有効活用してほしいです。

A15・ 各種施策や計画に反映し、アンケート結果は公表いたします。

アンケートでいただきましたご意見に関しては、庁内で情報共有し、特に関係課におきましては、業務改善に活かすよう検証を行っております。

また、いただきましたご提言を各種施策や計画に反映するとともに、アンケート結果につきましては、町のホームページで公表いたします。

お詫びと訂正

広報かがみの5月号の記事において、左記のとおり誤りがありました。

「P9 鏡野町の職員体制」記事
 (誤) 医療事務員 森永 永
 (正) 医療事務員 森屋 永

訂正してお詫び申し上げます。